

「河合の力」

教頭 吉岡 秀晃

6月15日・16日の2日間、9年生にとっては中学校生活最後の大会になる小野市総合体育大会が行われました。卓球部・サッカー部は、もう少しで団体優勝するところまで相手を追い詰めました。他の競技も大人数の部員で向かってくる相手に対して、少ない部員数で立ち向かいました。その総体前に、8年生が中心となり壮行会を開いてくれました。応援団がエールを送り、5～9年生までの児童生徒が心を込めて応援歌を大合唱しました。校長先生からも勇気を奮い立たせる激励の言葉ももらいました。5～9年生の児童生徒が一体となる心に響く壮行会で、一つの有機体のような一体感が生まれました。

総体当日、9年生は大健闘しました。いつもは弱気な表情を見せる女子生徒が、当日は積極的に攻め続け、接戦になっても大逆転勝利を得ました。いつもは守りに入っていた男子生徒が自信満々の表情を浮かべ試合で大活躍しました。この子たちは心優しい子たちです。相手の弱みを捉え、徹底的に攻め続けて打ち負かすという行為をあまり得意とはしていない子たちです。しかし、壮行会でもらったみんなの応援を自分の勇気に変えて、精一杯のプレーでがんばり続けました。

9年生がいない8年生中心の部も奮闘しました。私は2日間、榊球場の世話をさせていただきました。野球部は、他の3校とも東播ベスト4の力を持っています。そんな相手にも屈することなく粘り強く戦っていました。しかし、苦しい状況に陥り、いつ終わるのかわからないような相手の攻撃、乱れる守備、グラウンドの選手達は途方に暮れているようでした。そんな時、応援席から「がんばれー」という声が聞こえてきました。その祈りにも似た声は、幾重にも重なりグラウンドに響いていきました。選手達にとって大きな励みになり、なんとか最後まで戦い抜くことができました。多くの人の想いが詰まった市内総体でした。

9年生は、今夏の総体やコンクールをもって、中学校での部活動に一応のピリオドを打ちます。これだけ一つのことに打ち込んで、これだけ努力し続けてきたことを誇りにして、卒業までの日々をより充実したものにしてほしいと思います。



～授業づくり～

6月25日(火)に今年度最初の授業研究を行いました。今年度は道徳科について授業研究を進めています。当日の授業に至るまでに、授業者自身が教材をどう解釈し、目指す道徳的価値をどうとらえているのかを話し合い、主題に迫ることのできる授業になるようにグループで検討しました。また、目指すべき価値に向けてどのように授業を組み立てるのか、生徒へ投げかける言葉一つで反応や考える方向が変わるので、一字一句にこだわって考えていきました。

今回は小中の全職員が参観し、その後兵庫教育大学谷田増幸教授から指導助言をいただきました。私たちでは気づかなかった部分についても言及していただき、今後の研究の参考にして、児童生徒のより深い学びにつながるように研鑽をしていきたいと思います。

～文化づくり～

6月11日火曜日のふれあいの日に、スポーツ少年団・部活動行進と小野市中学校総合体育大会に向けての壮行会を行いました。

行進では、5～9年生のスポーツ少年団や部活動に所属している児童生徒が吹奏楽部の演奏の中、堂々とした姿で歩きました。スポーツ少年団のキャプテンが、この1年の活動への思いを語り、壮行会では、各部活動の部長が総体やコンクールに懸ける思いを語りました。また下級生は8年生の応援団が演武を披露したり、全員で応援歌を歌ったりして、精一杯のエールを送りました。また、壮行会に向けての準備のプロセスでは、8年生が応援団の中心になって合同ATなどで、6、7年生にかけ声や振り付けなどを指導する頼もしい姿が見られました。当日は、ぶっつけ本番だった5年生も臨機応変に対応し、手拍子で盛り上げてくれるなど参加者全員の士気が高まる素晴らしい時間になりました。

壮行会だけでなく、専門部の活動を通して思いを伝え合い、学年を超えたつながりを感じることができました。

7月には、東播総体、東播吹奏楽コンクールがあります。河合中学校を代表して頑張る仲間を全校生で応援しましょう！



～ゆたかな心づくり～

河合中学校では毎年学年ごとにテーマを決め、人権学習に取り組んでいます。9年生は「社会の中の人権問題について気づき、学び、発信する力をつける」というテーマのもと学習を始めています。先日はハンセン病問題について学びました。

ハンセン病問題とは、近代以降の国の間違ったハンセン病対策が原因で、患者、回復者およびその家族の方々の人権が侵害され、はなはだしい偏見差別にさらされた人権問題です。

未だに解決していないハンセン病問題を知り、9年生の生徒たちは様々なことを感じたようです。「ハンセン病」という言葉は知っていたけれど詳しく知ろうとしなかったことへの罪悪感、一度人々の中にできた偏見の芽はなくなるという現実への憤り、コロナ禍を経験したからこそ隔離される苦しみに共感して悲しんだ生徒もいました。社会の中にある様々な人権問題にまず“気づく”こと。そこから学びを広げていきます。

—生徒の感想より—

- ・映像の中で反対運動をしている人が「もっと多くの人々がハンセン病について知ってくれたら…」と言っているのをきいて、自分も知らなくて心にずしっときました。この心の重みを忘れずに、ハンセン病を深く知ったり、他の人を傷つける社会の行為について学んだりしていきたいです。
- ・誤った考え方が一度広まってしまうと消すこと難しいと分かりました。多く学んで、自分が他の人を差別するような人にはなりたくないと思いました。
- ・ハンセン病以外の人権差別のことについても沢山の人が知ること、寄り添うことが大切だと思いました。自分たちができることを探していけたら良いなと思います。

～地域～

第2回草刈り隊(6月22日)にも、多くの保護者の方が参加してくださいました。また、たくさんの児童生徒も参加し除草作業、草集めをしてくださいました。暑い中、本当にありがとうございました。

7月20日(土)には第3回草刈り隊、8月17日(土)にはPTA奉仕作業が行われます。たくさんの方に参加していただければと思います。よろしくお願いいたします。

海津SC勤務日 7月 1日、 8日、 17日
安田SSW勤務日 7月 3日、 10日、 17日
よろしくお願いいたします。



【7月・8月の主な行事予定】

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1日(月)～3日(水)期末考査 | 【8月】 |
| 4日(木)6年生プログラミング学習 | 17日(土)PTA奉仕作業(雨天の場合18日) |
| 9日(火)7年生脊柱検診・8年生トキメキ仕事体験 | 18日(日)PTA奉仕作業の予備日 |
| 11日(木)9年生保育所訪問 | 19日(月)～23日(金)7・8・9年生学習会 |
| 13日(土)～14日(日)東播総体 | 28日(水)2学期始業式 |
| 19日(金)1学期終業式 | |
| 20日(土)夏季休業日(～8/27)・第3回草刈隊 | |
| 22日(月)～26日(金)6～9年生三者懇談・学習会 | |

